

平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	新卒者等に対する就職支援		担当部署	職業安定局 派遣・有期労働対策部	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	昭和51年度		担当課室	企画課 若年者雇用対策室	若年者雇用対策室長 久知良俊二			
会計区分	一般会計・労働保険特別会計雇用勘定		施策名	Ⅱ-1-3 高齢者・障害者・若年者等労働者の特性に応じ、就労支援や失業の防止を図る				
根拠法令(具体的な条項も記載)	雇用保険法第62条第1項第5号		関係する計画、通知等	新成長戦略、緊急経済対策、緊急雇用対策				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	新卒者、既卒者等に対して、各段階で就職に向けた適切な支援を行うことで、若年者のキャリア形成・雇用拡大を図る。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	新卒応援ハローワーク等にジョブサポーターを配置し、学校訪問等により大学・高校等新卒者等に対する求人情報の提供、個別相談等きめ細かな就職支援を実施する。さらに、就職支援のためのセミナーや企業と新卒者等とのマッチングの機会等を設けるため就職面接会等を開催する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額(単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算	3,407	4,638	10,995	10,322	10,505	
		補正予算	414	545				
		繰越し等		2,647	2			
		計	3,821	7,830	10,997	10,322	10,505	
		執行額	3,394	5,970	9,523			
	執行率(%)	88.8	76.2	86.6				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値(24年度)
	①新卒応援ハローワーク(学生職業センター等)の就職者数(23年度:53,000人)		成果実績	人	9,627	35,607	74,882	61,000
			達成度	%	—	—	141	
	②学卒ジョブサポーターの就職者数(23年度:104,000人)		成果実績	人	—	—	163,133	124,000
		達成度	%	—	—	157		
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	新卒応援ハローワーク(学生職業センター等)の来所者数(23年度:339,000人)		活動実績(当初見込み)	件	262,173	366,779	545,000	—
					—	—	339,000	(545,000)
単位当たりコスト	① 132,942(円/人) ② 61,024(円/人)		算出根拠	① 9,955百万円(平成23年度執行額(復興関連執行額432百万円含む))/74,882人(平成23年度における就職者数実績) ② 9,955百万円(平成23年度執行額(復興関連執行額432百万円含む))/163,133人(平成23年度における就職者数実績)				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	新卒応援ハローワークの運営に必要な経費	5,453	8,988	若者雇用戦略を実現するため、学校とハローワークの連携強化、若者応援企業に必要な経費を計上したこと等による予算額の増。				
	新卒者就職応援本部の設置に必要な経費	40	34					
	大学新卒者等就職支援事業	140	145					
	高校新卒者等就職支援事業	645	503					
	大学生現役就職促進プロジェクト事業の推進に必要な経費	4,044	0					
	学校とハローワークの連携強化に必要な経費	0	503					
	ハローワークの全国ネットワークを活用した広域マッチング体制の強化	0	59					
	「若者応援企業宣言」事業に必要な経費	0	273					
計	10,322	10,505						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	我が国の社会・経済を担うべき新規学校卒業者を就職させることは極めて重要である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	国による就職支援は、学校、民間等による支援では不十分な部分(支援者層、支援時期等)を担っており、適切である。
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	新卒応援ハローワーク等に設置した臨床心理士の活動実績が当初の見込みを下回ったこと等によるもの。
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	民間委託についてはレガシーシステムに係る調達を除きすべて一般競争入札により調達している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	国による就職支援は、学校、民間等による支援では不十分な部分(支援対象、支援時期等)を担っており、過剰な支出は行っていない。
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	我が国の社会・経済を担うべき新規学校卒業者に対して、無料の職業紹介を初めとする支援を行っている。
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	国による就職支援は、学校、民間等による支援では不十分な部分(支援対象、支援時期等)を担っており、成果実績及び活動実績いづれも目標を上回っていることから、実効性の高い事業となっている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	新規学卒者を巡る就職状況は依然として厳しい中で、一定程度の実績を上げられている。
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	新規学卒者を巡る就職状況は依然として厳しい中で、一定程度の実績を上げられている。
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	新卒応援ハローワークに対する認識は着実に高まっている。
点検結果	上記点検結果を踏まえ、引き続き、新規学校卒業者等に対する就職支援を着実に推進していく。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	新卒者等に対する就職支援は概ね妥当であるが、引き続き効率的な執行に努めること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
—			
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
—			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	799	平成23年行政事業レビュー	799

※平成23年度実績を記入

国

【予算示達】

都道府県労働局(47局)
(8,773百万円)

〔ジョブサポーターの配置、新卒応援ハ
ローワークの運営等〕

厚生労働省
(9,523百万円)

【一般競争入札】

A.(株)日本文化科学社他2社
(21百万円)

〔VPI職業興味検査、一般職業適性
検査〕

【随意契約】

B.(株)フォース他3社
(54百万円)

〔学生職業総合支援センター情報データベ
ースシステムの機器借上等〕

【随意契約】

C.(株)フォース他1社
(130百万円)

〔高卒者就職支援システムの機器借上
等〕

【随意契約・一般競争入札】

D.(株)フォース他1社
(84百万円)

〔学生職業総合支援センター情報データベースシ
ステム・高卒者職業支援システムの運用管理〕

【一般競争入札】

E.(株)ソーシャルデザイン研究所
(461百万円)

〔高校生就職ガイダンス〕

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
印刷製本費	VPI職業興味検査、一般職業適性検査	21	委託費	高校生就職ガイダンス	461
計		21	計		461
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
借料及び損料	学生職業総合支援センター情報データベースシステムの機器借上等	26			
雑役務費	学生職業総合支援センター情報データベースシステムの撤去	28			
計		54	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
借料及び損料	高卒就職支援システムの機器の借上等	100			
雑役務費	高卒者就職支援システムの撤去	30			
計		130	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	学生職業総合支援センター情報データベースシステム・高卒者職業支援システムの運用管理(総合管理)	75			
雑役務費	学生職業総合支援センター情報データベースシステム・高卒者職業支援システムの運用管理(運転監視)	9			
計		84	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごと
 に最大の金額が支出され
 ている者について記載す
 る。費目と使途の双方で
 実情が分かるように記
 載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日本文化科学者	VPI職業興味検査の購入	11	2	50.0
2	(株)太陽美術	厚生労働省一般職業適性検査の印刷	9	2	96.9
3	日本物流開発(株)	厚生労働省一般職業適性検査等の発送	1	2	49.6

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)フォース	学生職業総合支援センター情報データベースの機器の撤去	28	随意契約	/
2	(株)フォース	学生職業総合支援センター情報データベースの機器の賃貸借(4月～6月)	10	随意契約	/
3	(株)フォース	学生職業総合支援センター情報データベースの機器の賃貸借(7月～8月)	7	随意契約	/
4	富士通(株)	学生職業総合支援センター情報データベースの通信回線使用(4月～6月)	4	随意契約	/
5	富士通(株)	学生職業総合支援センター情報データベースの通信回線使用(7月～8月)	3	随意契約	/
6	東日本電信電話(株)	学生職業総合支援センター情報データベースの通信回線使用(4月～6月)	0.5	随意契約	/
7	西日本電信電話(株)	学生職業総合支援センター情報データベースの通信回線使用(4月～6月)	0.5	随意契約	/
8	東日本電信電話(株)	学生職業総合支援センター情報データベースの通信回線使用(7月～8月)	0.3	随意契約	/
7	西日本電信電話(株)	学生職業総合支援センター情報データベースの通信回線使用(7月～8月)	0.3	随意契約	/

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)フォース	高卒者就職支援システムの機器の賃貸借(7月～3月)	82	随意契約	/
2	(株)フォース	高卒者就職支援システムの機器の賃貸借(4月～6月)	16	随意契約	/
3	(株)フォース	高卒者就職支援システムの機器の撤去	30	随意契約	/
4	ソフトバンクBB(株)	高卒者就職支援システムの通信回線使用(7月～3月)	2	随意契約	/
5	ソフトバンクBB(株)	高卒者就職支援システムの通信回線使用(4月～6月)	0.6	随意契約	/

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)フォース	高卒者就職支援システム及び学生職業総合支援センター情報データベースシステム等の運用管理(総合管理)(7月～3月)	50	随意契約	/
2	(株)フォース	高卒者就職支援システム及び学生職業総合支援センター情報データベースシステム等の運用管理(総合管理)(4月～6月)	25	随意契約	/
3	(株)日本ビジネスデータプロセッシングセンター	学生職業総合支援センター情報データベースシステム等の運用管理(運転・監視)(7月～3月)	6	1	92.0
4	(株)日本ビジネスデータプロセッシングセンター	学生職業総合支援センター情報データベースシステム等の運用管理(運転・監視)(4月～6月)	3	1	99.6

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ソーシャルデザイン研究所	高校生に対する就職ガイダンス事業	461	1	98.2